

Unipex社製の化粧品素材

池田物産

セミナー開催

池田物産は2月8日、

同社が代理店を務めるU

nipex社製の化粧品

素材に関するセミナーを

開き、第1部では「生体

の時間生物学からみたア

ンチエイジング素材」、

第2部では「多様な皮膚

炎症に着目した抗炎症素

材」Unipex社か

らみた世界の市場動向」

をテーマにプレゼンテ

ーションを行った。

第1部では、サーカデ

イアンリズムが皮膚の生

理機能に及ぼす影響につ

いてレクチャーした後、

サーカディアンリズムを

適応した年代別のアンチ

エイジング化粧品処方へ

の適応方法例を紹介し

た。30代向け日中ケア用

素材としては、天然の抗

酸化剤「Canadina

n Willowher

b（カナディアンウィロ

ーハーブ）、皮膚の弾力

を保つのを助ける「EC

M-Protect」、

海洋由来のムコ多糖類で

加齢に伴う目の周りのク

マの外観を減少させる

「MDI Compie

x」の3品を紹介。30代

向けナイトケア用素材で

は、成長因子由来の生体

模倣ペプチドでコラーゲ

ンの生成を促す「Koi

laren」、ニユーロ

メディエーター由来の生

体模倣ペプチドで、ホル

モンの乱れや疲れなど内

因性のストレスによる皮

膚の炎症を緩和し鎮める

「Neutrazen」

が披露された。

小じわやしわといった

加齢の兆候がはじめる40

代向け日中用としては、

抗酸化作用でフリーラジ

カルを中和する「EUK

134」MDI Co

mplex」などの素材

が紹介された。40代ナイ

トケア用の素材として

は、抗老化作用によって

ケラチノサイトの増殖を

促進させる「Thymu

len-4」、50代以降

の日中用の素材として

は、ルメックス種抽出物

の植物性有効成分「Ty

rostat-11」が紹

介された。

第2部では、皮膚炎

症に対して効果的な作

用を持つ化粧品素材に

関して、実験データに

基づく発表がなされ

た。その後、Unip

ex社アジア太平洋&

南アメリカ地域セル

スディレクターのクリ

スティン・ディジー氏

が、「Unipex社か

らみた世界の市場動向」

と題して講演した。

クリスティン氏は、同

社の最新動向も踏まえ

つ、「今後、精神的な側

面から肌に働きかける素

材の提案が受け入れられ

る。一方、各種認証・認

定取得のオーガニック系

原材料が求められている

現在のトレンドは、合成

原料でも高機能で安全性

の高いものを求めるトレ

ンドへと変化していくだ

ろう」との持論を展開。

ていくという将来像が示

された。

